

## ～企画展示「新幹線開業50周年」解説～

現在からちょうど半世紀前の1964年10月1日、東海道新幹線は営業運転を開始しました。東京オリンピックに合わせて急ピッチで準備を完了した新幹線は、当初は4時間、翌1965年には本来の計画通り、3時間10分で「東京一新大阪」間を結びました。

鉄道斜陽論もささやかれた時代に完成した画期的な高速鉄道は、全世界に衝撃をもたらしました。時速200kmでの営業運転は鉄道の新たな可能性を示し、鉄道史に新しい未来を開きました。

明治時代に、東海道本線がつながった時には、20時間で結ばれた東西日本は、リニア新幹線が完成する2045年には、ほぼ1時間で行き来できるようになります。50周年を機に新幹線や鉄道の資料を集めましたのでぜひご覧ください。

名古屋市富田図書館